

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	英語教育推進事業			事業番号	038-032
担当部署名	教育委員会事務	局	学校教育	部	教育課程 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(2) 子どもの可能性を伸ばし未来を切り拓く力を育む教育の推進	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	②新しい時代に必要となる資質・能力の育成			
			有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.7	
		寄与するKPI	有	取組	英語教育、多文化理解の促進			
			有・無	指標名	—			
無	現状値	—	目標値	—				

2	関連計画	■堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン		
3	事業開始年度	昭和 62 年度	点検年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	■教育基本法、学習指導要領		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■市立小中高等学校の児童生徒	対象数	63,500	単位	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■児童生徒がネイティブ・スピーカーとの交流を通して、外国の人々や文化に興味・関心を持ち、積極的にコミュニケーションを図ろうとする機会を設け、英語を使ったコミュニケーション能力の基礎を養うことを目的とする。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<ul style="list-style-type: none"> ■市立小中高等学校にネイティブ・スピーカーを配置する。 ■大学の教授等を講師として招聘し、小学校教員及び中・高校英語教員の英語力及び英語指導力向上にかかる研修を実施する。 ■オンライン英会話のモデル実施を行う。 ■英語教育の専門性をもつ非常勤講師を小学校に配置する。 				
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など					
※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	■委託業者				
10	公民連携・協働事業					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標 点検年度	
	英語の授業はよくわかると答える生徒数 (割合)	人 (%)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
			目標値	10,300 (77)	10,590 (77)	10,730 (77)	11,150(80)
			実績値	9,630 (72)	10,961(79.7)		
	達成率	93%	104%				
当該指標を選定した理由	授業の理解度について、客観的に把握できるため						
目標値の設定根拠・算出方法	堺市「子どもがのびる」学びの診断における質問紙調査(R2)・CTB調査(R3)の結果						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標		
	英検 3 級程度の力を有する生徒数 (割合)	人 (%)	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
			目標値	3,400 (50)	3,600(50)	3,225 (50)	
			実績値	調査なし	3,784(53)		
	達成率	-	105%				
当該指標を選定した理由	国の指標に対しての本市の取組状況が把握できるため						
目標値の設定根拠・算出方法	英語教育実施状況調査 ※令和2年度の国の調査は中止。						

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	英語教育推進事業	事業番号	038-032
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	162,855	182,549	193,235	184,612	193,330
13 財源内訳					
国支出金	2,548	1,057	3,584	1,444	3,585
府支出金					0
市債					0
その他 (子ども教育ゆめ基金繰入金)	120,000		110,000		140,000
受益者負担金(使用料、手数料等)					0
一般財源	40,307	181,492	79,651	183,168	49,745
14 人件費 (b)	4,860	4,920	4,920	4,920	4,920
15 年間経費(c)=(a)+(b)	167,715	187,469	198,155	189,532	198,250

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費		うち一般財源	項目	年度	事業費		うち一般財源
		事業費	うち一般財源				事業費	うち一般財源	
16 事業費内訳	英語教育推進業務委託料	R3 決算	165,282	165,282	会計年度任用職員報酬	R3 決算	14,628	13,184	
		R4 予算	166,023	26,023		R4 予算	15,938	12,573	
	堺市小中学校オンライン英会話委託業務【拡充】	R3 決算	3,768	3,768	会計年度任用職員通勤費	R3 決算	729	729	
		R4 予算	9,752	9,752		R4 予算	851	631	
	英検手数料	R3 決算	0	0	労働災害保険負担金	R3 決算	0	0	
		R4 予算	0	0		R4 予算	40	40	
	委託業務事業者選定委員会委員報酬	R3 決算	92	92	研修講師謝礼金	R3 決算	46	46	
		R4 予算	245	245		R4 予算	345	345	
	委託業務事業者選定委員会会場等借上料	R3 決算	67	67		R3 決算			
		R4 予算	136	136		R4 予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
		調査なし	
① 英検 3 級程度の力を有する生徒数 (割合)	人	調査なし	3,784
② 上記①にかかる年間経費	千円	187,469	189,390
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位		50,050
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

- 本市の教員の指導力及び生徒の英語力向上をめざし、授業改善を進めるとともに、英語を使う機会を確保し、学んだことを使う英語の授業を推進する。
- 18 ■新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、活動指標に係る調査は実施されなかった。
- 令和2年度小学校新学習指導要領全面实施等にもない、小学校におけるNSの活用回数が増加している。
- 成果目標は目標値を上回り、英検 3 級程度の力を有する生徒数は増加傾向にある。

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

- 19 ■英語科教員による授業改善やネイティブスピーカーの派遣・非常勤講師の配置
 - ・KPI「子どもの可能性を伸ばし未来を切り拓く力を育む教育の推進」(指標) 学力調査の堺市平均値 2023年中学3年生 98.0% (全国平均値100とした場合)
 - ・早期より英語に慣れ親しみ、外国語でのコミュニケーション能力を育むことで、本市児童生徒の総合的な学力向上の育成に寄与する。